

## 「仕事と生活についてのアンケート」へのご協力をお願い

わたくしども「社会階層と社会移動研究会」(研究代表者 東京大学社会科学研究所准教授 藤原翔・永吉希久子)では、文部科学省所管の日本学術振興会から助成をうけて、少子高齢化と多様化が進む日本社会の実態と、格差にかんする問題を明らかにするために、全国の20歳以上79歳以下の方々を対象に「仕事と生活についてのアンケート」を実施することにいたしました。突然のお願いではありますが、皆様のご協力をいただきたく、勝手ながらアンケート用紙をお送りいたしました。対象となる皆様は、日本全国の市区町村の「住民基本台帳」からくじ引きのような方法で、ランダムに選ばせていただきました。住民基本台帳の閲覧は、住民基本台帳法に基づき、各自治体の許可をえて行っています。このアンケートフォームは、外国籍の方向けのものです。

回答は30分ほどです。ご協力いただけます場合は、お忙しいところ、誠に恐れいりますが、別紙「オンラインでの回答方法」のQRコードから、**3月10日(日)**までにご回答ください。日本語、英語、中国語、ベトナム語、タガログ語、ポルトガル語については、紙のアンケート用紙も用意しております。同封のハガキにご希望の言語を明記し、お送りください。切手は必要ありません。アンケートにご協力いただいた皆様には、1000円相当のQUOカードまたはAmazonギフトカードをお送りいたします。お忙しいことと存じますが、どうかアンケートの趣旨をご理解いただき、ご協力のほど、心よりお願い申し上げます。

\*キャンペーン主催:国立大学法人 東京大学 社会科学研究所、株式会社サーベイリサーチセンター  
本キャンペーンについてのお問い合わせは Amazon ではお受けしておりません。調査事務局までお願いします。  
\*Amazon、Amazon.co.jp およびそれらのロゴは Amazon.com, Inc. またはその関連会社の商標です。

## よくある質問

Q1. 私の名前と住所をどこで入手したのですか。

A1. 全国にお住まいの方の中から、住民基本台帳を用いてランダムに選びました。まず、市区町村をランダムに選びます。そして、選ばれた市区町村の役所に、調査の概要と目的を説明し、正式な手続きにより、住民基本台帳を閲覧させていただきました。

Q2. 私のプライバシーは確保されますか。

A2. はい。アンケートへの回答は数値に変換され、コンピュータで統計処理されます。このためアンケートのデータから対象者の個人情報をはき出すことは不可能です。データを学術研究以外の目的に使用いたしません。アンケートをお願いした方のご住所、お名前は調査終了後、廃棄いたします。

Q3. 答えたくない・わからない質問には、答えなくていいですか。

A3. はい。答えたくない質問は、無理にお答えいただかなくても大丈夫です。

Q4. 家族が私のかわりに答えてもいいですか。

A4. いいえ。アンケートの対象者となられたあなた様(宛名の方)がお答えください。

Q5. 必ずアンケートに協力しなければいけないのですか。

A5. このアンケートは回答を強制するものではありません。あなた様のご意志でご判断ください。本研究の目的をご理解いただき、ご協力いただければ誠に幸いです

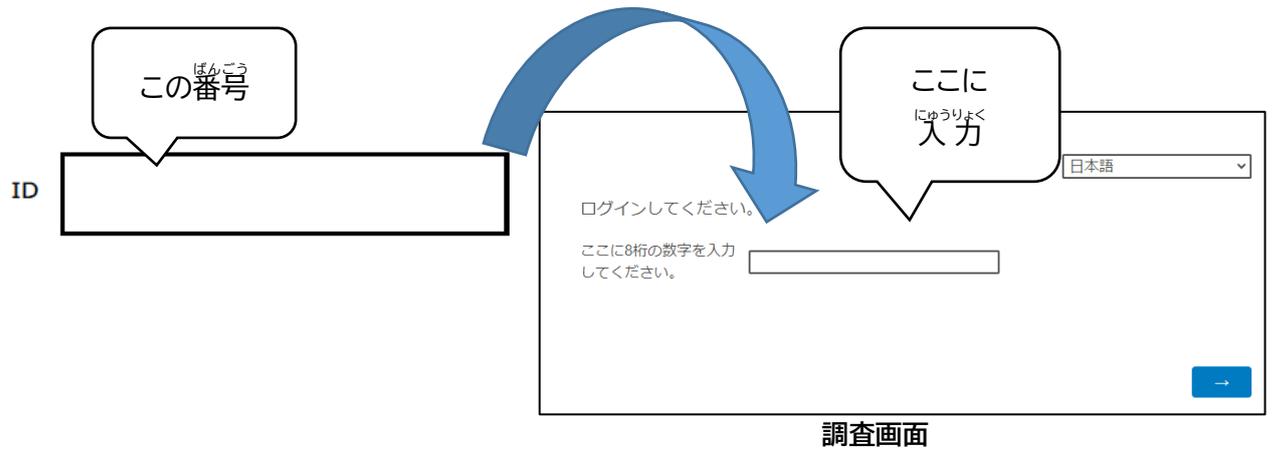
Q6. このアンケートの結果はどのように使われるのですか。

A6. これまでの調査の成果は下にあげたものをはじめ、さまざまな本や論文で使われたほか、メディアでもとりあげられ、日本社会の実態の理解に役立ってきました。このアンケートの結果は、社会移動と社会階層研究会のホームページ(<https://ssm2025.jp/>)にて公開予定です。



## オンラインでの<sup>かいとうほうほう</sup>回答方法

- ① 「オンラインでの<sup>かいとうほうほう</sup>回答方法」に書いてある QR コードまたは URL からアンケートサイトにアクセスしてください。PC、スマートフォン、タブレットからアクセスできます。
- ② ID(アクセスコード)<sup>にゅうりょくがめん</sup> 入力画面の空欄に、「オンラインでの<sup>かいとうほうほう</sup>回答方法」に書いてあるID(アクセスコード、<sup>はんかくすうじ</sup>半角数字8ケタ)<sup>にゅうりょく</sup>を入力してください。



- ③ 画面の案内にしたがって回答をお願いいたします。